



地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所
水生生物センター 担当：川瀬・小田・近藤
TEL：072-833-2770 FAX:072-831-0229

プレスリリース

平成 28 年 12 月 19 日 14:00

大阪府政記者会
枚方記者クラブ
大阪科学・大学記者クラブ 会員各位

「大阪の水辺がピンチ！ー迫りくる新たな外来種の脅威ー」

水生生物センターで企画展開催！

大阪府内で確認例のなかった特定外来生物*のkokochibasu、チャネルキャットフィッシュが近年見つけられ始めています。両種は在来魚を食害することにより、生態系や漁業に甚大な被害を与えるおそれがあることから、法律によって生きたままの移動が禁止されています。淀川に生息する天然記念物イタセンパラをはじめとした大阪の水辺にすむ生物や、私たちの生活を支える河川漁業や内水面養殖を守るために、一人でも多くの方がこれらの外来種について知ることが大切です。

本企画展ではこれら外来種を水槽展示し、大阪の水辺に迫る新たな危機について紹介します。また、外来植物のオオバナミズキンバイや外来種問題に関するパネルを展示します。



写真：kokochibasu（上）とチャネルキャットフィッシュ（下）。

記

1. 会場：大阪府立環境農林水産総合研究所 水生生物センター 展示室
(住所) 寝屋川市木屋元町 10-4
2. 期間：平成 28 年 12 月 21 日 (水) ~平成 29 年 3 月 31 日 (金)
(開館時間) 平日 9:00~17:00
※土日祝・年末年始 12/29~1/3 は閉館しています
3. 展示内容：kokochibasu、チャネルキャットフィッシュなど外来種の水槽展示、
外来種問題に関する解説パネルなど
※ 本企画展で紹介する内容の一部は科学雑誌「保全生態学研究」に掲載予定
4. 後援：環境省近畿地方環境事務所、大阪府、
大阪府淡水養殖事業協同組合、大阪府内水面漁業連絡協議会

以上

*特定外来生物：海外起源の生物で、生態系等へ被害を及ぼす、または及ぼすおそれのある
外来生物法によって指定された生き物